

耐摩耗鋼板「HARDOX」の採用で軽量化と高強度を実現！

新型4トン耐摩耗鋼板仕様リヤダンプトラックを発売

極東開発工業株式会社（本社：兵庫県西宮市甲子園口6丁目1番45号 社長：高橋 和也 特装車事業、環境事業、パーキング事業）はこのたび、耐摩耗鋼板「HARDOX」を採用した新型の4トン耐摩耗鋼板仕様リヤダンプトラックを開発し、2018年2月27日より発売いたします。（※「HARDOX」はSSAB社の登録商標です。）

新機種は、高い硬度と靱性で多くの実績を誇る耐摩耗鋼板「HARDOX」をボデーに採用することで、強度の向上と大幅な軽量化を実現しています。また、外観もサイドゲートおよびテールゲートをスチフナ（補強柱）レスとすることで、すっきりとしたシンプルなデザインとしました。

高い性能と美しい外観を併せ持つ、新しいダンプトラックです。

極東開発グループでは、新機種の投入により製品ラインナップを拡充し、特装車事業の強化を図ってまいります。



「4トン 耐摩耗鋼板仕様リヤダンプトラック」

（オプション装着車）

新型 4 トン耐摩耗鋼板仕様リヤダンプトラックの特徴

1. 高強度ボデー

高い硬度と靱性を併せ持ち、多くの実績を誇る耐摩耗鋼板「HARDOX」を採用しました。耐衝撃性だけでなく、変形や亀裂の発生にも強い高強度なボデーとしています。

これにより耐久性が向上し、長寿命化も実現しました。



(※新型 4 トン耐摩耗鋼板仕様リヤダンプトラックは、
本来の耐摩耗鋼板「HARDOX」の特性をもった
製品の証である「HARDOX IN MY BODY」
の認定を受けています。)

2. 大幅な軽量化

「HARDOX」の採用により、強度を保ったまま板厚の薄肉化と補強部品の削減を可能としました。これによりボデー重量は、従来機に比べ約 120 kg、レンタル向け強化ボデーに比べ約 320kg の軽量化を実現し、効率の高い運搬と空荷状態における燃費向上に貢献します。



テールゲート



デッキ裏

3. スチフナレスでシンプルなデザイン

外観はサイドゲートおよびテールゲートをスチフナレス化したことで、すっきりとしたデザインに仕上げました。

ボデー表面がフラットになり、看板やステッカーなどの自由なデザインに対応します。



サイドビュー



リアビュー

4. ボデー内の外観品質および作業性の向上

デッキとサイドパネルを一体化としたことで、溶接箇所を極限まで削減し外観品質の向上を図りました。また、デッキ部は緩やかな R を持つ丸底デッキ形状を採用し、積荷の排出性と清掃性を向上させました。



ボデー内(デッキ・サイドパネル)

5. 販売価格 118 万円 (希望小売価格、消費税抜き)

6. 販売目標台数 250 台 (年間)

<広報お問合せ先>

極東開発工業株式会社 総務部 総務課
〒663-8545 兵庫県西宮市甲子園口6丁目1番45号
電話 (0798) 66-1000 F A X (0798) 66-8156
ホームページアドレス <http://www.kyokuto.com/>

※製品のご商談に関するお問い合わせにつきましては、お近くの営業所までご連絡いただきますようお願い申し上げます。